

# 令和3年度 上田市指定管理者モニタリング評価調書

【施設概要】

No.042,087,088

施設名称	信州国際音楽村公園、ホールこだま、生涯学習の里研修センター		
指定管理者名	一般財団法人 信州国際音楽村	料金制導入区分	利用料金
指定管理期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 ( 5年間 )		
施設所管課	政策企画部	交流文化スポーツ課	
設置目的	住民の音楽、文化及び芸術の振興並びに世代を超えた生涯学習活動を活性化させ、ゆとりと活力ある住みよい地域社会の形成に資する。		
指定管理者が行う業務内容	ホールこだま及び生涯学習の里研修センターの維持管理に関する業務、同施設の運営に関する業務(1 文化振興事業 2 施設管理事業 3 地域振興事業 4 支援・育成事業 5 自主・提携事業)		

管理業務の状況	作業項目	作業内容	回数	実施日	実施状況
	日常清掃	日常的な管内清掃	一日1回以上		職員等が実施
	消防設備点検	有資格者による法定点検	年1回以上	R3.5.10 /10.12	専門業者に委託
	施設保守・修繕業務	専門業者による対応	年2回以上	5.13(野外ステージ保守(ワックス)/8.23(ひびき裏ロータリー舗装)/R4.2.14(吊り物保守)	専門業者に委託
	電気保安点検業務	専門業者による点検	年1回以上	R3.4.12/6.1/8.2/10.4/12.1/R4.2.1	専門業者に委託
	冷暖房設備保守点検	専門業者による点検	年1回	R3.11.3(研修棟)/11.4(ホールこだま)	専門業者に委託
	ピアノ保守点検(スタンウェイ)	専門業者による点検	年1回	R4.1.13-14	専門技術者に委託

職員の配置状況	役職等(職務内容)		計画	実績
	館長		1 人	1 人
	管理担当(正規)		2 人	2 人
	補助職員		2 人	2 人

施設の利用状況	利用区分等	設定目標値	R3年度実績	達成率	R2年度実績	前年度比
	ホールこだま来場者数	30,000 人	9075 人	30.3 %	3,978 人	228.1 %
	研修センター利用者数	27,000 人	11,770 人	43.6 %	7,652 人	153.8 %
	ホールこだま利用回数	250 回	193 回	77.2 %	122 回	158.2 %
	研修センター利用回数	950 回	607 回	63.9 %	481 回	126.2 %
	開館日数	313 日	延べ利用者数(R3)	20,845 人	一日あたり利用者数	67 人

(施設所管課による評価)  
 コロナ禍の影響が依然続いているが、徐々に活動は戻ってきている。  
 ただ利用回数の推移と、利用人数の推移に明らかな開きが見えることから  
 コロナ以前に比べると一回当りの利用参加人数を制限している状況がうかがえる。  
 当面は少規模人数での利用が多いものと思われる。

自主事業の状況	事業・イベント名(内容)		開催日時	参加者数
	わくわく芸術体験		R3.10.28/29	3校208名参加
	丸子図書館ライブラリーコンサート		R3.6.18	40名参加
	施設利用サポート事業		R3.4-R4.3	延べ約370名
(施設所管課による評価) 夏季合宿・セミナー等における施設利用サポート事業については、通年での利用者へのサポートを随時行っている。				

【収入・支出の状況】

(金額単位:円)※ 消費税額含む

		項目	令和元年度 決算額	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額	令和3年度 決算額	備考
指定管理者	指定管理業務	収入					
		ホールこだま利用料	4,388,522	1,769,499	4,000,000	4,321,996	
		研修センター利用料	3,938,840	1,490,709	4,000,000	1,927,840	
		市民コンサート等	3,273,020	986,500	1,020,000	807,434	
		支援育成事業収入等	2,291,136	517,380	2,170,000	1,028,360	
		受託料等(上田市)	31,932,000	32,041,000	32,041,000	32,041,000	
		計	45,823,518	36,805,088	43,231,000	40,126,630	
		支出					
	人件費	17,286,478	15,729,791	14,410,948	13,566,591		
	製作費等	7,662,017	3,801,126	6,860,000	3,855,741		
	清掃保守費	5,536,760	5,054,478	7,732,000	6,020,690		
	水道・光熱費、消耗品費	6,692,172	4,283,059	9,113,000	5,372,302		
	修繕費	1,697,961	3,801,126	1,142,000	1,409,094		
	その他	8,950,597	2,436,317	3,588,690	5,458,861		
	計	47,825,985	35,105,897	42,846,638	35,683,279		
	差引	△ 2,002,467	1,699,191	384,362	4,443,351		
自主事業	収入	自主イベント事業収益	9,649,646	2,406,757	6,283,000	6,787,795	
		市受託金(指定管理以外)	6,767,000	3,424,494	560,000	3,352,194	
		受取寄付金ほか	3,559,054	5,943,960	4,548,900	3,368,053	
		計	19,975,700	11,775,211	11,391,900	13,508,042	
	支出	人件費	1,755,442	1,704,532	3,839,852	3,845,283	
		製作費等	12,272,490	5,566,991	4,204,000	7,524,919	
		消耗品費、他	3,495,197	3,214,045	2,606,000	5,046,568	
		その他	0	0	0	0	
		計	17,523,129	10,485,568	10,649,852	16,416,770	
		差引	2,452,571	1,289,643	742,048	△ 2,908,728	
市	歳入						
		計	0	0	0	0	
	歳出	指定管理料	31,932,000	32,041,000	32,041,000	32,041,000	
		開村記念上田市負担金	2,910,000	1,600,000	2,773,000	2,773,000	
		工事請負費	6,530,004	1,235,300	3,410,000	3,410,000	
		備品購入費	0	216,700	2,550,000	2,505,360	
	計	41,372,004	35,093,000	40,774,000	40,729,360		
	差引	△ 41,372,004	△ 35,093,000	△ 40,774,000	△ 40,729,360		
総合計			△ 40,921,900	△ 32,104,166	△ 39,647,590	△ 39,194,737	

【施設所管課による評価】(全施設共通評価項目)

	評価項目	判断基準	評価
施設管理	施設の運営・清掃の状況	事業計画等に基づき、施設運営に必要な人員と有資格者が配置されているか。責任者や指揮命令系統は明確か。	○
		条例に基づく「開館(場)時間」や「休館(場)日」が遵守されているか。	○
		事業計画等に基づき、利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているかどうか。	○
	光熱水費・環境への配慮の状況	施設の利用状況等に応じて、適切な使用量となっているか。(※電気・ガス・水道・燃料の使用がない施設は評価対象外)	○
		省エネ、温室効果ガス削減やごみの減量化・分別を行っているか。	○
	設備・備品の保守・管理状況	消防設備は法令等に基づき点検が行われているか。避難経路に障害物はないか。(※消防設備が不要な施設は評価対象外)	○
		事業計画等に基づき、施設や設備の点検、必要な修繕が適切に行われているか。	○
		備品に過不足がなく、適切に管理されているか。	○
	事務手続きの状況	第三者への業務委託は適正に行われているか。	○
		条例や基本協定書に規定する事業計画書や事業報告書等の書類が遅滞なく提出されているか。また、内容は適切か。	○
財務状況	収入の状況 (※無料施設は評価対象外)	収支予算に基づき、必要な収入が確保されているか。	○
		収入増に向けて、PR等の取組が行われているか。	○
		料金の徴収や減免等の手続きが適切に行われているか。	○
	支出の状況	収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか。施設運営に不要な経費の支出がないか。	○
		経理事務・帳票類の保管等	経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか。
管理費用の執行状況は適正か。	○		
安全対策・危機管理	個人情報の保護・施設管理上の秘密の保持等	利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか。	○
		施設や金庫等の鍵・暗証番号等、施設管理上の秘密の管理者や管理方法が明確であり、適切に管理されているか。	○
	利用者の安全対策・緊急時の対応	緊急・災害時の対応マニュアルや連絡体制が整備されるとともに、避難訓練等、必要な取り組みが行なわれているか。	○
		危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか。	○
利用者サービス	利用者サービス向上の取組	アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか。	○
		対応する職員によって提供するサービスに差が生じないよう、職員に対する研修等、適切な対応が行われているか。	○
	施設利用者への対応	利用者が気持ちよく利用できるよう、接客マナーや施設利用に係るサービスは適切であるか。	○
		特定の利用者を優遇したり、利用を制限していないか。	○
従業員の労働条件	労働条件の明示、帳簿類の整備等	労働契約書(労働条件通知書)が適正に整備されているか。	○
		法定三帳簿(労働者名簿、出勤簿、賃金台帳)が適正に整備されているか。	○
		就業規則が適正に整備されているか。	○
		36協定が適正に締結されているか。	○
	労働条件の内容	労働時間の管理は適正か。	○
		賃金の管理は適正か。	○
		年次有給休暇の運用・管理は適正か。	○
	各種保険・安全衛生	社会保険・労働保険に加入しているか。	○
安全衛生の管理体制は適正か。		○	
個別事項			

(施設所管課の評価)※「△」や「×」の評価がある場合は、改善対応を記載

【指定管理者による自己評価】(セルフモニタリング)

(1)令和3年度(令和3年4月1日～令和4年3月31日)の取り組みに対する評価

①利用者増加・利用者サービス向上への取り組み

・引き続き新型コロナウイルス感染症対策を念頭に置き、利用者との事前のコミュニケーションを綿密にとり、安心感をもって施設の利用を出来るよう利用時のサービス向上に取り組みました。  
・消毒液の設置や感染症対策の注意喚起を行い、利用者が安心安全に施設を利用環境整備に努めました。  
・施設の清掃、管理などを行い、来場者の快適性を高める活動に取り組みました。  
・配信設備を使い、感染症対策のための来場者の制限などがあったとしても催事が実施できるよう、利用者へのサポート事業を行いました。

②経費節減に対する取り組み

・新型コロナウイルス感染状況に応じた事業の実施に取り組んでいます。  
・業務内容の見直しやローテーションの工夫により人件費の削減に努めています。  
・消耗品等の納入業者も選定し、経費削減に努めています。

③その他

・経年劣化の顕著な個所をチェックし、小修繕を実施しながら快適性の向上に努めています(公園内手すり他)。  
・地元地域住民(地元自治会・学校・PTA)や施設利用者と連携を図り、環境維持に努めました(施設清掃、植栽など)。  
・コロナ禍においても地域の方の文化活動が少しでも保たれるよう、コンサート等への出演・参加の呼びかけを行いました(こだまミニコンサートの企画実施 他)。

(2)指定管理業務実施上の課題

・施設の経年劣化による老朽化により、修繕費が増加傾向にあります。(パノラマステージひびき客席、スプリングラー、研修センターベランダ、宿泊棟)  
・新型コロナウイルス対策および事業継続に対し、適性のある人材・職員の確保。

(3)次年度以降の取り組み

・引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止を念頭におきつつ、利用者・公演関係者・来場者施設利用者安全確保を第一に、利用者の声を反映した利用しやすい施設環境の維持・管理と、丁寧な打合せによるサポートをしてまいります。  
・交流文化芸術センターをはじめとした市内他文化施設との協働の取り組みを積極的に実施し、全市的な文化振興の機運を高める活動をおこないます。  
・メルシャン 梔子ワイナリーやあさつゆ・鹿教湯温泉など丸子地域内の他業種施設とも連携を深め、地域内交流の活性化に取り組みます。  
・施設の現況調査を精査しながら修繕計画を作成・実施します。  
・地域の文化振興及び地域振興の次世代を担う人材の育成とネットワークづくりに取り組みます。

(4)その他

①利用者からの主な意見、苦情及び対応等

なし

②市からの改善指示に対する対応(※ 市から改善指示等があった場合のみ)

なし